

津波避難タワーの場所を確認しましょう!



Y8吉川町松ヶ瀬津波避難タワー完成

防災のススメ

「もしも」に備えを!

■防災対策課 ☎57-8501

津波避難タワーは、地震が発生した時に付近にいる方が一時的に避難するためのものです。

津波の心配のないエリアに住んでいても、「海水浴をしている時に…」 「海で釣りをしている時に…」 など、いつどこにいる時に地震が発生するかは分かりません。

地震発生時に、落ち着いて行動できるように、津波避難タワーの場所を確認しておきましょう。詳しくは、防災対策課までお問い合わせください。

市では全22基の津波避難タワーを計画し、順次建設しています。平成29年2月、吉川町松ヶ瀬地区に建設していた「Y8 吉川町松ヶ瀬津波避難タワー」が完成しました。これで完成した津波避難タワーは全部で13基となりました。

また、今年度は新たに5基の津波避難タワーを建設する予定となっています。

工事期間中は、ご迷惑をおかけいたしますが、安全に配慮し進めていきますので、ご協力をよろしくお願いします。



津波避難タワーに避難するにはどうすればいい?



最初に津波避難タワーに避難した方は、板を割って、中に手を入れて鍵を開錠してください。



階段かスロープを使って、最上階まで登ります。途中階では、十分な高さではないので、必ず最上階まで避難してください。

※途中で止まらないでください



最上階に到着後は、津波が完全に収まるまで安易に移動せず、待機してください。避難後は簡易の避難施設として利用できるように、備蓄品や仮設トイレを設置できるようにしています。

後 香南・南国の戦争遺跡を訪ねてPART2 世に残していくべき戦争の記憶

2月25日(土) 市教育委員会・香南市文化財センターの主催で、香南市史跡めぐり「香南・南国の戦争遺跡を訪ねてPART2」が開催されました。

平和資料館「草の家」研究員の福井康人さんの引率・解説で、野市町上岡の空襲跡や吉川町に残されているアメリカ軍の戦闘機のプロペラとエンジン、夜須町の砲台跡、南国市の戦時中の通信所を巡りました。

現地で地元の戦争体験者の方から直接話を伺うなどもでき、参加者は平和であり続けることの大切さを学んでいました。



▲空襲で壊されたまま残っている野市町上岡の鳥居



▲水が無くなっている間に一気に掃除します

町 物部川農業用水の水止め(川干) 中の川に水がなくなる日

3月3日(金)から7日(火)まで物部川の堰からの取水を止めて野市町内の用水路を掃除する「川干」が行われました。

川の水が干上がった頃合いをみて地域住民たちが水がなくなった用水路に下り、1年間溜まった泥や心無く投げ捨てられたごみなどを丁寧に拾い上げました。

また、子どもたちは網を片手に、用水路にできた水たまりにいる魚などを追いかけて、野市町の春の風物詩を楽しんでいました。



何が起きたかおぼろ?

10 第10回かがみ花フェスタ チューリップまつり 年目を迎えました!

3月12日(日)に開園した第10回かがみ花フェスタチューリップまつり。地元の人の手により植えられた200品種、約10万本のチューリップが園内とところせましと咲き誇り、連日県内外から大勢の来場者で賑わっています。

また、3月18日(土)から20日(月)までは夜間のイルミネーションも行われ、昼間見る花とは違った雰囲気を楽しめました。

4月9日(日)には「感謝祭イベント」、29日(祝・土)には「球根掘り取り祭」が開催される予定です。



▲さまざまな色のチューリップで春の訪れを満喫!

龍 千葉道場宗家特別演武 馬が学んだ剣術が披露されました

3月19日(日)アクランドで北辰一刀流兵法千葉道場宗家の特別演舞が披露されました。これは「志国高知幕末維新博」に合わせて同館が企画・実現したもので、四国では初披露です。

太刀小太刀を使った型や抜刀術、組太刀の他、長刀を使った演舞が披露されました。千葉道場は坂本龍馬の道場として高知県民にも馴染みが深く、見学者は龍馬も学んだ剣術に見入っていました。

また、当日は道場への入門体験も行われ、子どもから大人まで直接指導を受けるなど、日ごろできない貴重な体験をしました。



▲静まった場内で刀を振る掛け声が響き渡りました